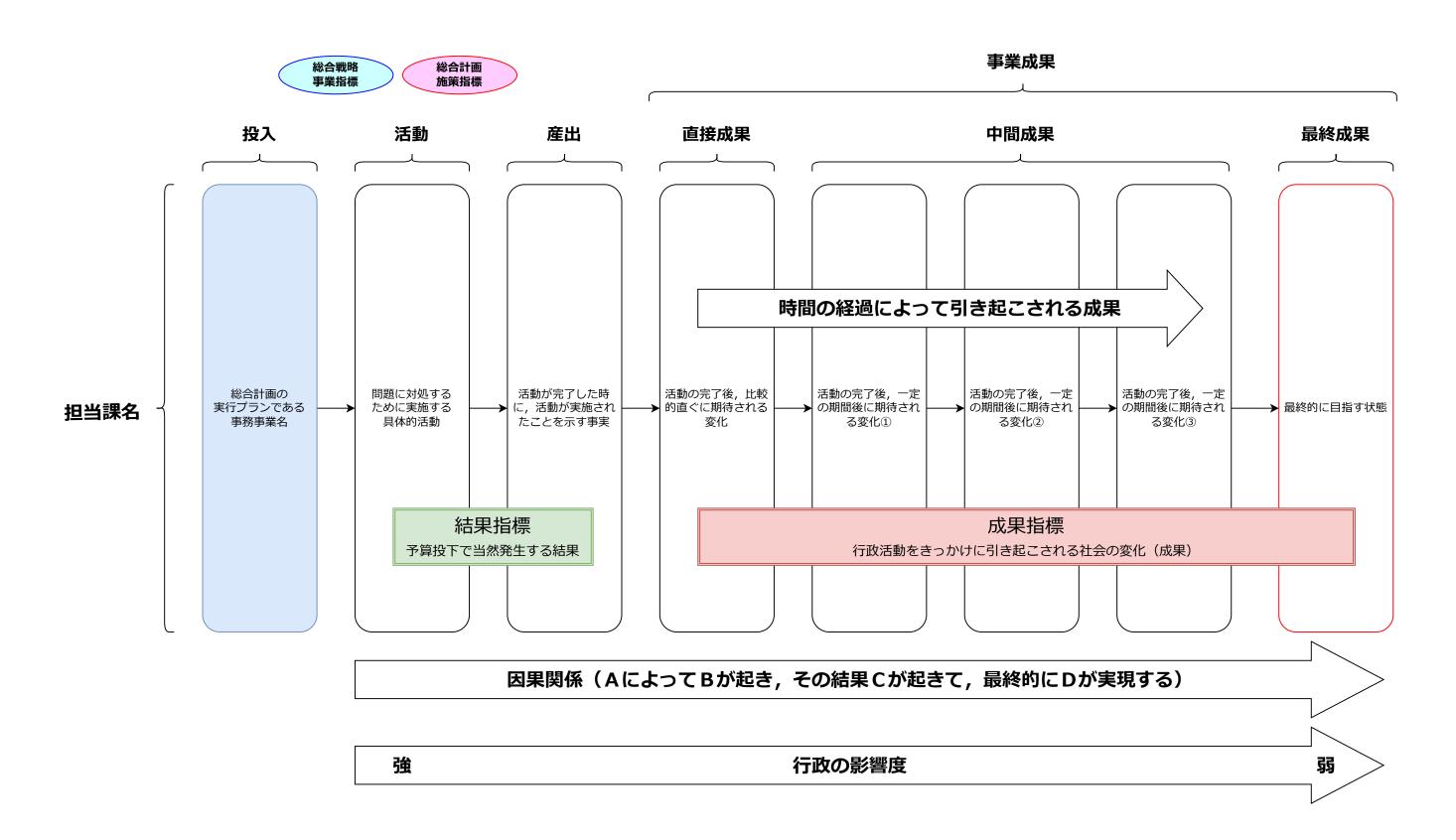
令和6年度

鹿嶋市 重点施策ロジックモデル

【中間面談による実施】

政策企画部政策推進課



政策形成能力の養成

現在の行為が将来に対して どのような結果や影響を及 ぼしていくのかの検討(仮 説の因果関係・ロードマッ プ・ストーリーの見える 化)

適切な成果指標の導出

結果と成果を明確に区別 し、どのタイミングで何を モニターすることが適切な のかを見極める

事業の有効性評価

事業の実施前に、どのよう な成果が見込まれるかを検 討し、事業の実施後に期待 された成果が実際に得られ たかを検証する

コミュニケーションツール

庁内だけではなく,様々なステークホルダーと情報交換し,共通認識を得て,進 歩管理を行っていくツール としての活用

事業成果 活動 産出 直接成果 中間成果 最終成果 投入 【DX・行革推進室】 【市】 【DX・行革推進室】 一財充当上位20 【市】 【担当部署】 一財充当上位20事業(予算・決算) 事業・団体・地区 ・出資団体運営状況 出資団体運営状況 事業・団体・地区 の状況の経年変化 事業・団体・地区の ・地区別税収入及び投資額 地区別税収及び投 別収入及び投資の の把握により、そ 将来予測が容易とな 上記を整理する 資額 概要の「見える れぞれの状況及び り、それぞれの方向 (財務は毎年, 団体分析は要否判断しながら定期的 上記が明示され,現状 化」が推進される 位置づけが明らか 性が確立される を把握しやすくなる となる 【担当部署】 対象事業の目的,必 要性,費用対効果を 測定・検証する 【政策推進課・DX・行革推進室・担当部署】 【担当部署】 業務改善が進み、効 【DX行革推進室】 ・ロジックモデルによる政策分析を行う 【市】 【担当部署】 率的な業務運営が図 (24事業) 全庁で業務プロセ 業務改善の協議・相談 政策・事務・事業の課 られる が増加する 業務フローの洗い出しを身に付ける。 スの「見える化」 (令和6年度上期) 題や改善点が明示さ (R5年度はDX推進員(6グループ27名)を による業務改善意 (令和6年度上期) れ, 改善検討が進む 改善実施:10件 対象に,実際の業務を事前課題で選定し, 識が高まる 各所属協議:15件 継続検討:9件 業務フローの見える化作業を研修) DX・行革推進室独自 検討保留: 1件 取組:5件 ΚPΙ 【DX・行革推進室】 市の組織再編、政 市職員のマンパワ 【担当部署, DX・行革推進室, 政策推進課, ーが適切に配さ 策の制度、ルール 政策,事業,業務の検 財政課】 れ、事業の充実が の再編が適切に行 証を各部署へ依頼する われる 図られている 提案抽出, 財務, ロジック各取組も整理しながら 【担当部署】 「断捨離予定事業」を特定する 「政策,事業,業務」 【担当部署】 を断捨離する KPI·行革推進室 エビデンスに基づき 政策の断捨離 中心政策、事業、 市のプライマリー 市の財源確保がさ 市の地方債残高が 業務の特定 バランスが適正な (情報) れる 市で「事業の選 補助的な政策、 減少する 意見 【担当部署】 全庁的に事業の優 水準に保たれる 択と集中による 聴取 事業、業務の特定 先順位づけや事業 政策 ▶財政運営」が進 効果が薄い事業 関係者と調整を行う 実施の工夫が進む 事 業 の特定 【担当部署】 DX技術の活用に 市で地方債の繰り 業務 ă 効果が低い(将来性 上げ償還が可能と よる改善策 が低い)政策、事業 について整理する なる 市が効果の高い政 業務の廃止、削減、 策や事業への再投 【担当部署・財政課・行革推進室】 変更がされる 資を行う 全庁的な財政上の制 市の新しい政策の 改善意識を強化しながら予算を調整する 約による政策の見直 市の余剰金(基金) 展開が進む ・効果的なヒアリング体制の確保 しが進む が捻出されている ・各種データ収集及び分析 無駄な業務が廃止さ れる (行革 市長表彰) 【政策調整員会議・市長】 【市 長】 【DX・行革推進室】 特定された事業の目 選定された事業を 積極的な提案のため 的,必要性,費用対 市長が表彰する 事前周知も徹底しな 効果を測定・検証し 【担当部署・個人】 がら「行財政改革取 評価する 【全庁職員】 【担当部署】 組み市長表彰対象事 各種事業について 取組・評価結果を 担当部署におい 業」及び「職員提 「やめる、へら 目的,必要性,費 全庁で共有するこ て、適切な事業 案」の推薦依頼を行 用対効果等につい す、かえる(見え とで, 庁内におい 設計が行われる て測定・検証し、 る化)」意識が て横展開が図られ 対象事業を特定す 醸成される (職員提案) 「無理・無駄・ムラ」 【担当部署次長】 【所属長等】 ▶「やめる、へ らす、かえる(見 特定された事業の目 プロセス評価にお える化)」の継続 的,必要性,費用対 いて提案者を評価 したアナウンス 効果を測定・検証し する 評価する

指標						
現状値 -	→ 目標値	2021年度末	2024年3月末	目標値		
事業指標 (目標年度:2026年度)	地方債の残高	174.8億円	160.9億円	139.5億円		

指標						
現状値→目標値		2021年度末		2024年9月末	目標値	
事業指標 (目標年度:2026年度)	事務事業の断捨離	19事業	廃止 縮小 改善 継続検討 方針見直し	23事業 19事業 11事業 3事業 1事業 (現状維持)	廃止 11事業 縮小 8事業	

[※]目標値を超えて断捨離を行った場合は,実績値を積み上げていくこととする。

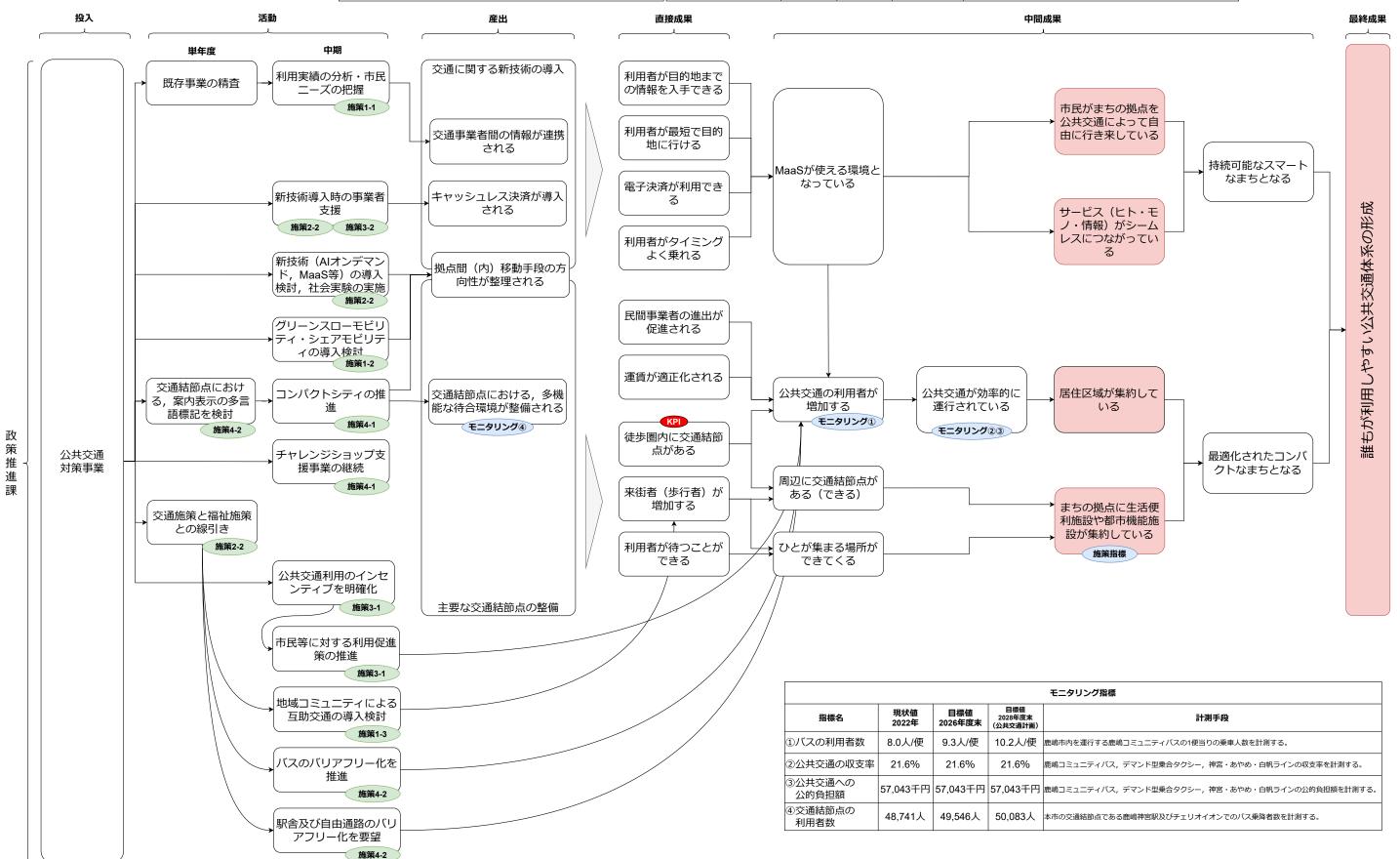
施策1-1 地域公共交通計画に おける施策・事業

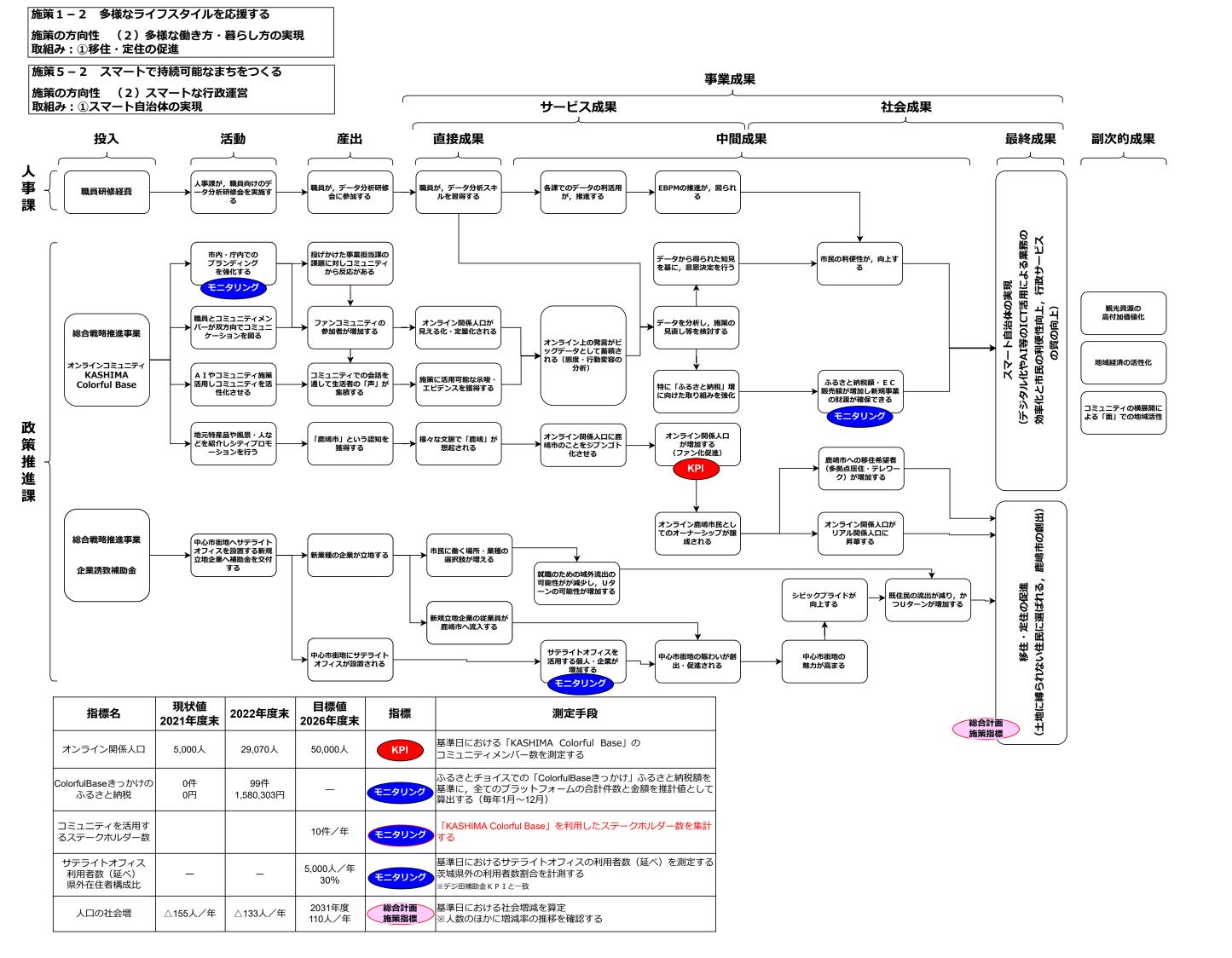
施策 5 – 1 コンパクトで安全なまちをつくる 施策の方向性 (2)効率的・効果的なネットワークづくり 取組 ②誰もが利用しやすい公共交通体系の形成

指標名 現状値 2021年度末 2026年度末 指標 計測手段

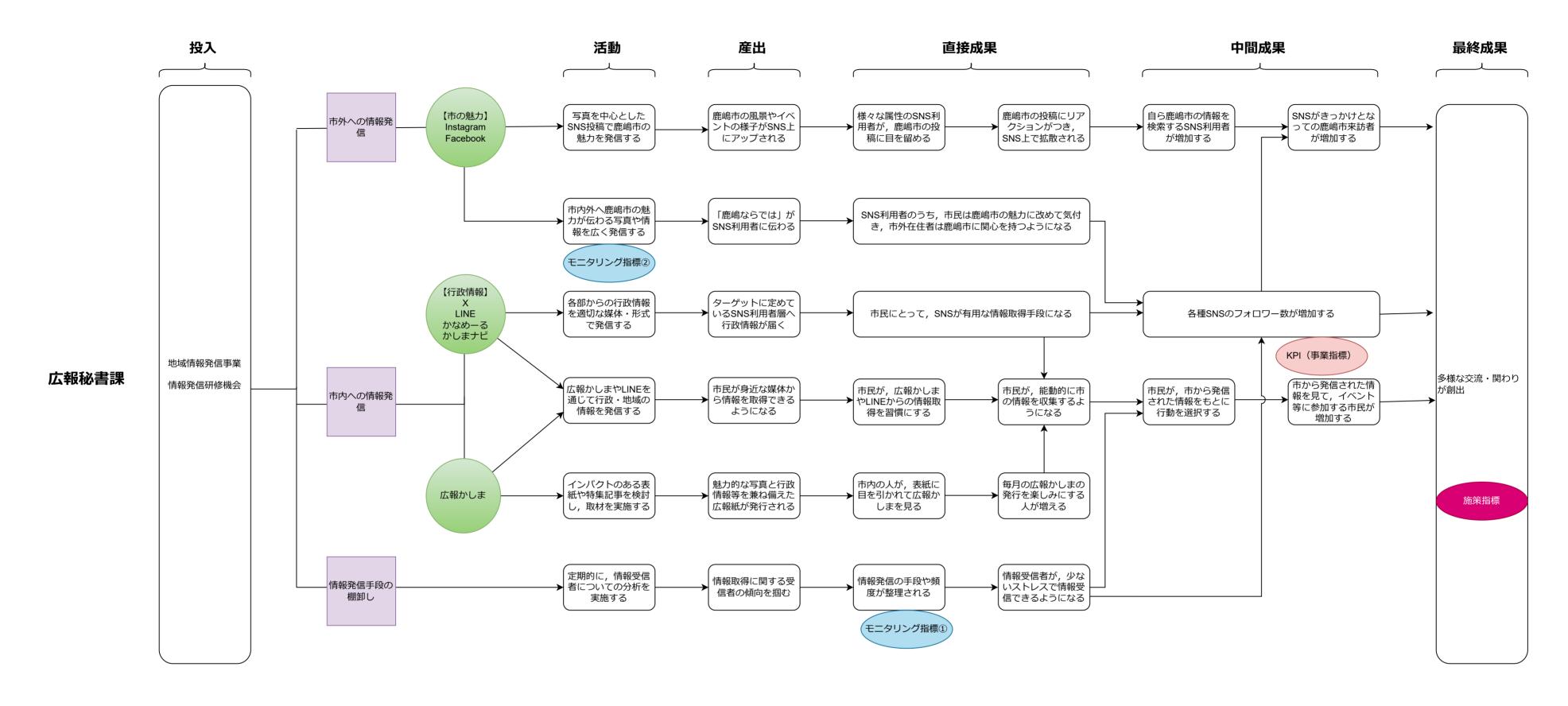
市街化区域内及び
大野三駅周辺の人口 39,200人 39,200人 施策指標 国勢調査・常住人口調査等によりエリア内の人口を集計する。

市内公共交通力バー率 100% 100% 下内の公共交通圏域(駅1km, バス停300m圏域)の人口カバー率を計測。デマンド型 乗合タクシーが、ドア1oドアのサービスであるため、100%となる。





施策1-2 多様なライフスタイルを応援する 施策の方向性 多様な働き方・暮らし方の実現 取組み 多様な交流・かかわりの創出



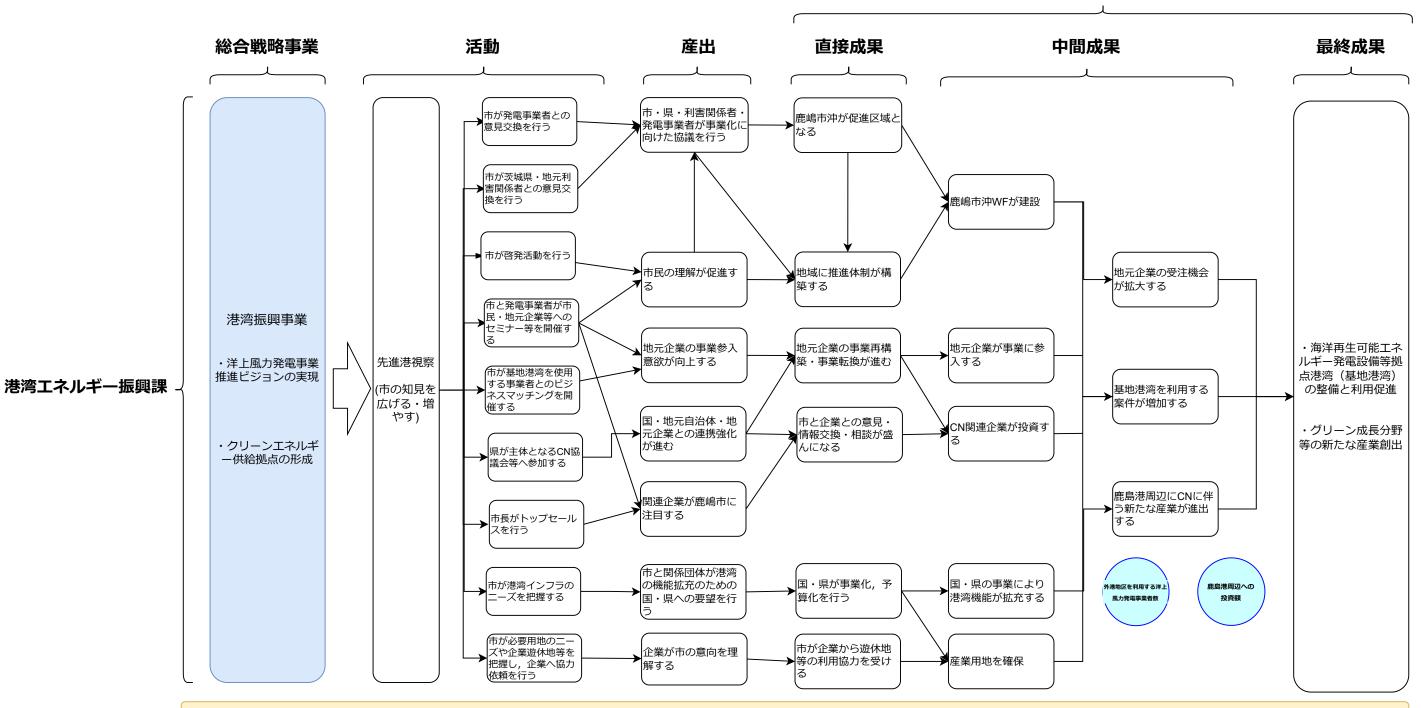
指標名	2021年度末	2023年度末	目標値	指標
人口の社会増数	-155人/年	1人/年	110人/年 (2031年度末)	施策指標
S N S等フォロワー数	40,000人	56,385人	60,000人 (2026年度末)	KPI(事業指標)
各種SNS(LINE, インスタ, フェ イスブック, X)閲覧数			1,240,000件/年 (2026年度末)	モニタリング指標①
各種SNS(LINE, インスタ, フェ イスブック, X)情報発信回数			430回/年 (2026年度末)	モニタリング指標②

総合戦略事業名:港湾振興事業

市長政策事業名:①洋上風力ビジョンの推進

②鹿嶋グリーン戦略(再エネ+水素)

事業成果



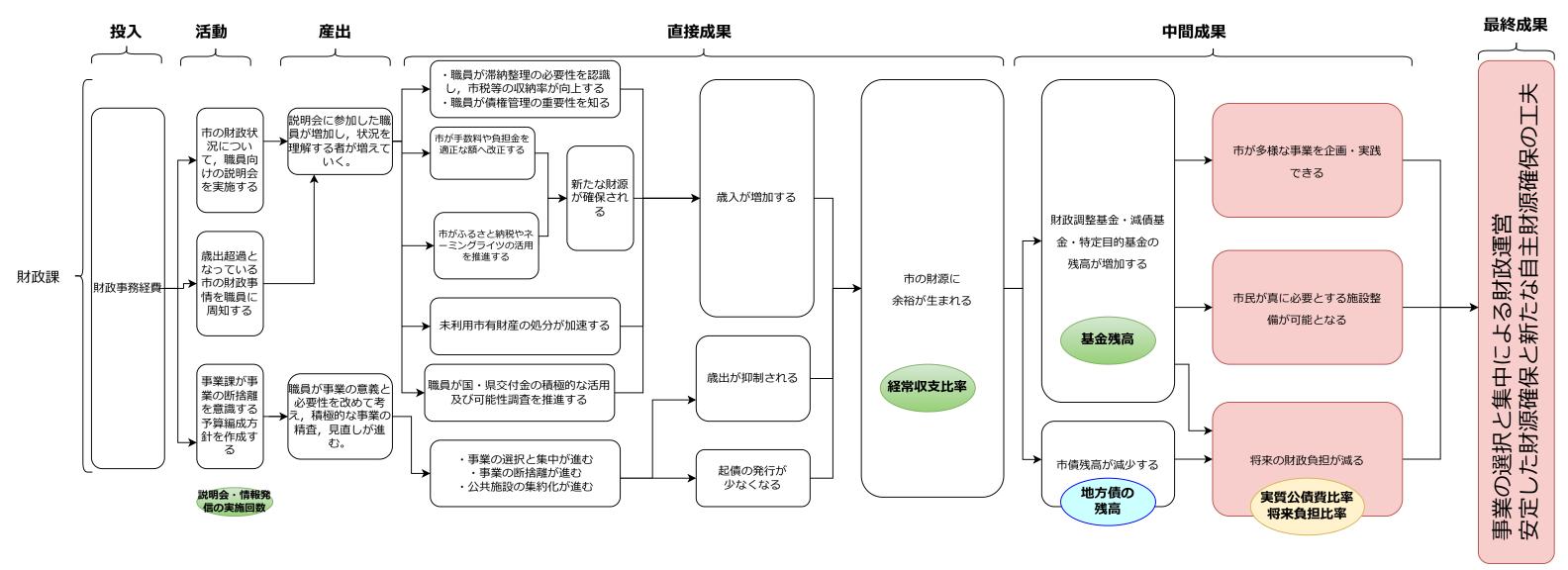
鹿嶋市洋上風力発電事業推進ビジョン 戦略1:総合支援拠点の基盤をづくりと基地港湾機能の強化 戦略2:鹿嶋市・神栖市沖WFの形成

洋上風力産業ビジョン(第1次) 政府による導入目標の明示:洋上風力発電の導入目標を2030年までに1,000万kWの案件形成する。

鹿島港港湾脱炭素化推進計画 中期目標(2030年):2013年比CO2排出量46%削減(削減量972万 t-CO2)。

指標					
現状値 -	→ 目標値	現状値:2021年度末	目標値		
施策指標 (目標年度:2031年度)	鹿島港周辺への投資額 (固定資産税の評価額)	263,200百万円/年	270,000百万円/年		
事業指標 (目標年度:2026年度)	鹿島港外港地区を利用する 洋上風力発電事業者数	0事業者	1事業者		

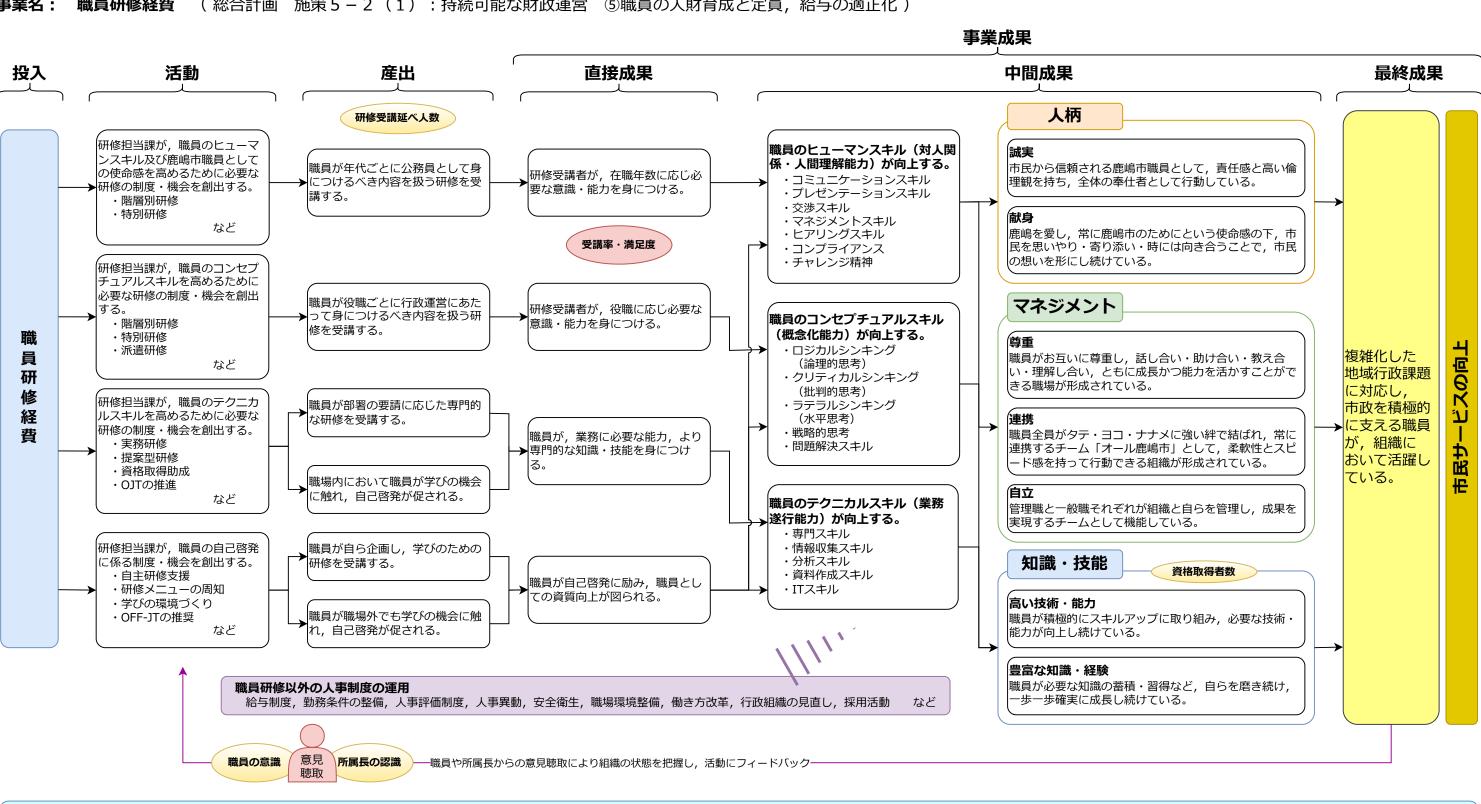
施策5-2 スマートで持続可能なまちをつくる 施策の方向性 (1) 持続可能な財政運営 取組 ②事業の選択と集中による財政運営



将头	来負担比率 算出式				
•)—充当可能財源等(B) 5,607,720 C)—参入公債費等(D) 🗘 14,098,828				
39.7%					
(A) 将来負担額 24,839.502	地方債の現在高 : 16,087,335 公営企業債等繰入見込額 : 3,714,092 組合負担等見込額 : 1,162,930 退職手当負担見込額 : 2,701,535 設立法人の負債額等負担見込額 : 5,146				
(B) 充当可能財源等 18,670,019	充当可能基金 : 5,179,916 充当可能特定歳入 : 121,664 基準財政需要額算入見込額:12,761,738				
(C) 標準財政規模	15,280,609				
(D) 算入公債費等	1,181,781				

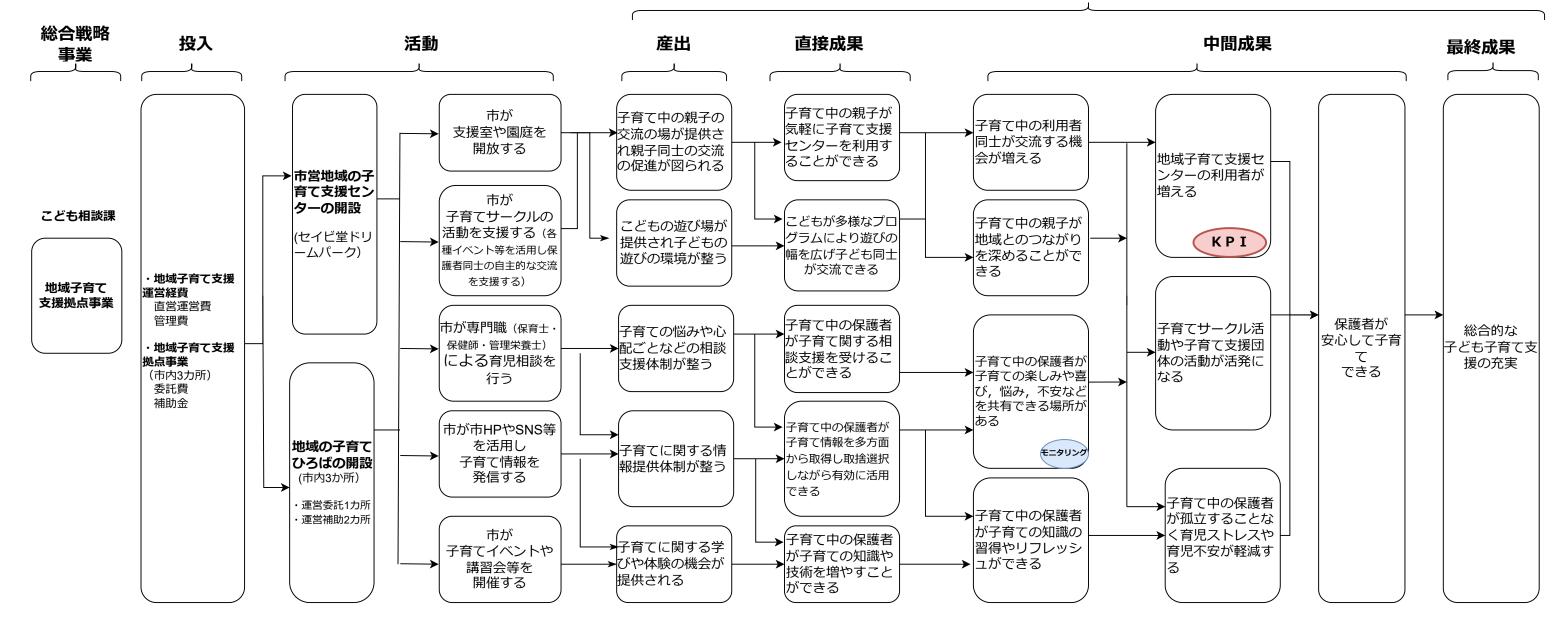
経常収支比率	た出 算
経常経費充当 経常一般	
92.5	%
経常経費充当一般財源	13,323,119
経常一般財源 ・地方税 ・地方譲与税 ・利子割交付金 ・配当割交付金 ・地方消費税交付金 ・地方消費税交付金 ・普通交付税	14,396,812 (内臨時財政対策債) 27,200

指標						
現状値 →	現状値 2023年度末	目標値	2022年度 全国平均 (類団平均,県内平均)			
施策指標 (目標年度:2031年度)	将来負担比率	39.7%	80%	8.8% (12.7%, 22.4%)		
	実質公債費比率	6.5%	7.3%	5.5% (6.6%, 6.4%)		
事業指標 (目標年度:2026年度)	地方債の残高	160.9億円	180億円	一億円 (299.7億円,260.6億円)		
	基金残高 (財調,減債,特目)	27.7億円	38億円	一億円 (108.0億円 <i>,</i> 80.2億円)		
モニタリング指標	財政調整基金残高	17.7億円	28億円	一億円 (43.5億円,34.2億円)		
(目標年度:2026年度)	経常収支比率	92.5%	86.2%	92.2% (91.0%, 91.6%)		
	説明会・情報発信の実施	_	5回/年			



	指 標						
	現状値 ⇒ 目標値	目標値					
КРІ	指定研修における受講率・研修内容に満足した受講者割合	受講率:91.6% (202人受講/221人指定) 満足度:91.0%	受講率:100% 満足度:100%				
モニタリング゛	研修受講者延べ人数(指定研修を除く。)	78人	190人 (一般職員の半数以上が希望する研修を受講している組織を目指す)				
モニタリング	資格取得者延べ人数	3 人	40人 (一般職員の5%以上が新たな資格を取得している組織を目指す)				

戦略1 子育て支援 (1) まちぐるみで子育てを応援する



現状値→目標値	指標	目標値	2021年度末	2024年3月末	
施策目標	出生数	425人/年	450人/年	369人/年	
(目標年度:2031年度)	出生率	6.75%/年	6.75%/年	5.613%/年	
事業指標 (目標年度:2026年度)	地域子育て支援拠点の利用割合 (地域子育て支援センターの 未就学児童の利用登録割合)	80%/年	9.2%/年	62.3%/年	KPI
モニタリング指標	地域子育て支援センターを利用 している保護者の満足度 (地域子育て支援センター利用 者アンケートにおける10点満点 中の満足度)	8点以上の割合が80%	-	-	モニタリング

し,集団健診の実施

体制を整える(予

約・会場設営・当日

運営等) 関係機関と調整し、特

▶定健診の日程を確保す

る。

【未受診者通知】

2回目通知で1月期健診

の予約なし日を周知

【未受診者通知】

特定健診未受診者に対

し, 受診の必要性やメ

リットを伝える。

【MVM事業】 MVM事業申込者のう

ち、健診未受診者へ

受診勧奨を行う。

整う。

受診しやすい集

団健診の日程が

・土日

・予約なし日

市民が特定健

康診査受診の

必要性を理解

する。

設定される。

戦略3 健康づくり支援 (2)予防と適切な医療により心身ともに健康に過ごす 施策指標3-2:平均自立期間 事業成果 活動 投入 産出 直接成果 中間成果 対象者全員へ受診券 →を発送し,特定健診 身近な場所で特 実施の周知を行う。 受診者が健診受診を 自分の健康状態 受診者が健診の重要 定健康診査を受 を把握する市民 性がわかる 継続する 関係機関等と調整 診できる体制が 保健センター職員 (受診の習慣化) が増える (関心度の向上)

特定健診対象者

が特定健康診査

受診

保健センター

・事務職員

· 保健師 6 名

・管理栄養士3名

(委託料・報酬・通

信運搬費・消耗品

実施会場

等)

特定健康診査等 事業費

	保健センター 大野公民館 はまなす公民館 はまなす公民館 訪問員の雇用や、対象者抽出・保健指導計画の策定、カンファレンスの実施等、効果的な訪問指導体制の構築を図る。	特定健診受診率 市が特定保健指導・重症化予防指導を実施する。	重症化予防(要 医療)対象者が 重症化予防保健 指導を受ける	重症化予防対象者が 重症化予防のための 必要な治療を継	○高血圧・脂質異常症・糖尿病患者割合の減少○脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症患者割合の減少
		指			
現状値→目標値		現状値:2021年度末	目標値		
	施策指標 (目標年度:2031年度)	平均自立期間	男性:79.6年 女性:83.7年	男性:80.0年 女性:84.0年	
	KPI	特定健康診査受診率	32.0%/年	60.0%/年	
	(目標年度:2026年度)	 特定保健指導の実施率 	52.0%/年	60.0%/年	
	モニタリング指標 (目標年度:2026年度)	生活習慣改善取組済 (6か月以上)の割合	18.7%	増加	
	モニタリング指標 (目標年度:2026年度)	高血圧・脂質異常症・糖尿病 患者割合の減少(国保)	高血圧(20.3%)・脂質異常症 (15.9%)・糖尿病(9.8%)	減少	
	モニタリング指標 (目標年度: 2026年度)	脳血管疾患・虚血性心疾患・ 糖尿病性腎症患者割合の減少(国保)	脳血管疾患(5.11%)・虚血性心疾患 (5.16%)・糖尿病性腎症(0.03%)	減少	

受診者が生活習

慣病のリスク保

有状況がわかる

(理解度の

向上)

メタボ等対象

者が保健指導

を受ける

特定保健指導率

メタボ等対象者が,

「放置をするとどう

なるのか」, 「どの

生活習慣(栄養・運

動・休養等)を改善

すればリスクが減ら

せるのか」かがわか

(理解度の向上)

メタボ等対象者が生

活習慣の改善方法が

分かり, 自分で選択

し,継続的に行動で

きる

(適切な生活習

慣の獲得)

適切な生活習慣

を継続する市民

が増える

生活習慣改善6か

月以上の割合

最終成果

生活習慣病

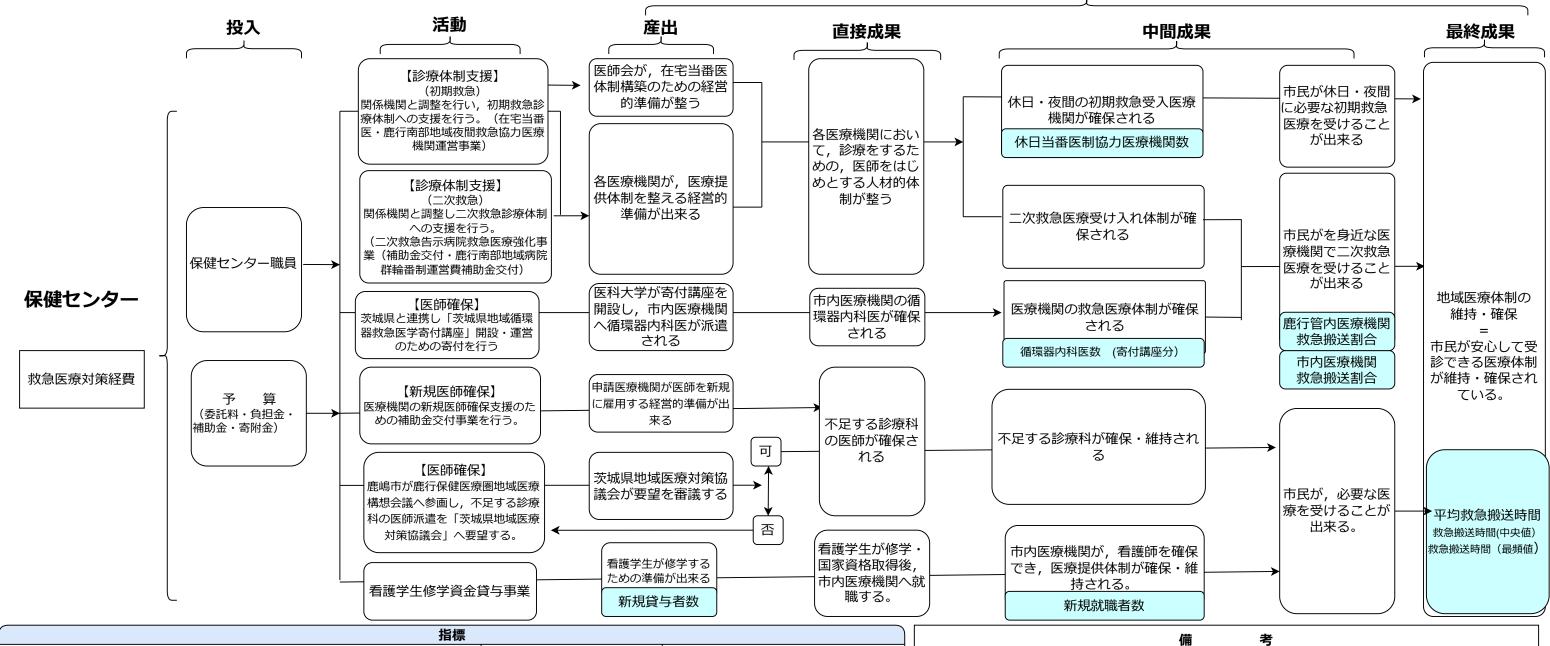
の発症予防

لے

重症化予防

の推進

事業成果



指 惊						
現状値 -	→ 目標値	現状値:2021年度末	目標値			
政策指標(目標年度:2031年度)	平均自立期間	男性:79.6歳 女性:83.7歳	男性:80.0歳 女性:84.0歳			
モニタリング指標(目標年度:2031年度)	休日当番医協力医療機関数	18医療機関	現状値維持			
施策指標(目標年度:2031年度)	循環器内科医確保数(寄付講座分)	0人	2人 (派遣枠の維持)			
モニタリング指標(目標年度:2031年度)	市内医療機関 搬送割合	51.8%	現状値より増加			
モニタリング指標(目標年度:2031年度)	鹿行管内医療機関 搬送割合	82%	現状値より増加			
モニタリング指標(目標年度:2031年度)	平均救急搬送時間	49.4分	43.3分(令和元年度県平均値)			
モニタリング指標(目標年度:2031年度)	新規修学資金貸与者数(R5~毎年度)	0人	3人			
モニタリング指標(目標年度:2031年度)	新規市内医療機関就職者数 (R9年度~毎年度)	0人	3人			

地域医療については, 茨城県の責任のもと「保健医療計画」「医師確保計画」等により推進されている。

その中で救急医療について,保健医療計画では「初期救急」は「市町村単位での実施」と明記され, 現在、市町村の主導のもと「在宅当番医制」(単独)や「夜間救急医療協力医療機関運営事業」 (鹿行3市)にて整備を行ている。

また二次救急については, 県の対応と併せ, 対応する市町村もあり, 当市を含めた鹿行南部地域においては「病院群輪番制」(鹿行南部三市), あるいは「二次救急病院運営費補助金」(単独)にて医療機関支援を行っている。

加えて医師不足・医師偏在是正について茨城県は「地域医療対策協議会」を開催し,医育大学大学からの医師不足地域への医師派遣の協議を行っている。

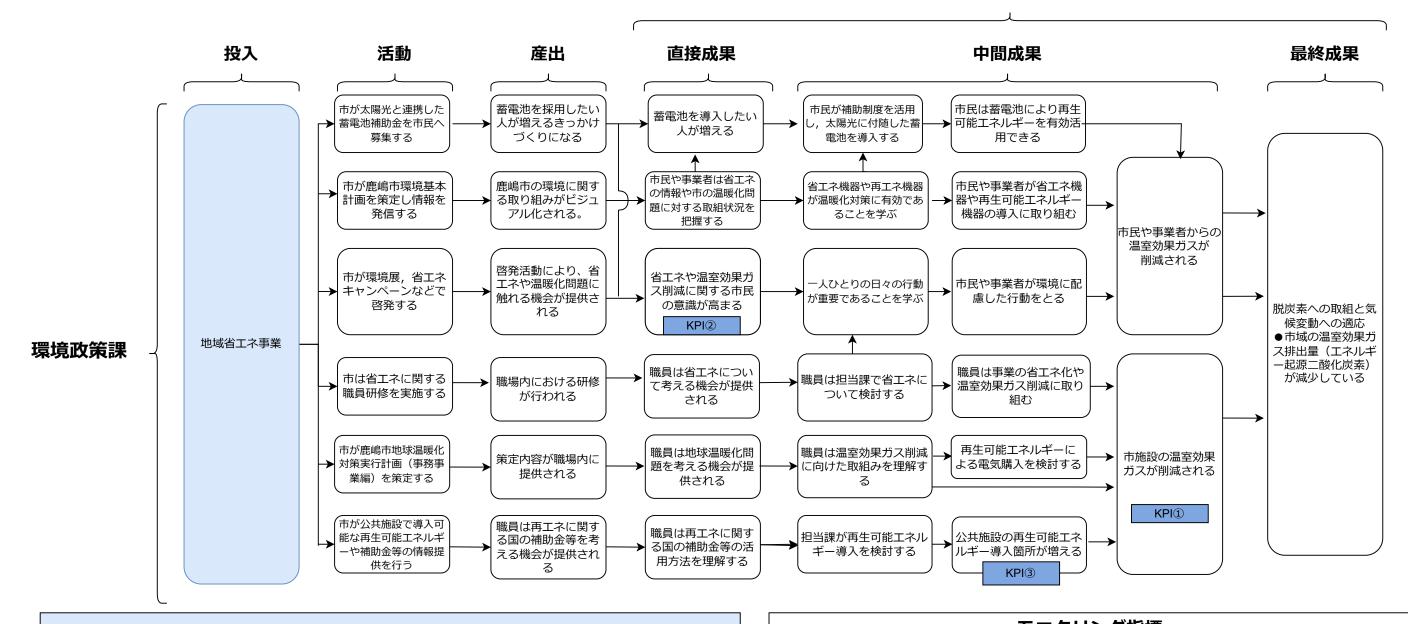
現在,県(潮来保健所)は鹿行地域(二次医療圏)の医療提供体制や医師偏在について,主要医療機関や市町村,関係団体代表等を一堂に集めた「地域医療構想調整会議」を開催している。会議では病院機能の分化・連携推進を含めた,医療提供体制を実現するための施策の方向性や医師の派遣等について協議し「地域医療対策協議会」への要望を行っている。

総合計画における基本施策「スポーツに親しみ健康に生きる」の施策の方向性としての「地域医療体制の充実とヘルスケアの推進」は、「地域医療体制の維持・確保」だけではなく「生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進」や「感染症対策の推進」「次世代ヘルスケアへの取組推進」等、重層的に推進を行っていく必要である。

施策4-3 豊かな鹿嶋の海や緑を未来へつなぐ

施策の方向性 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり

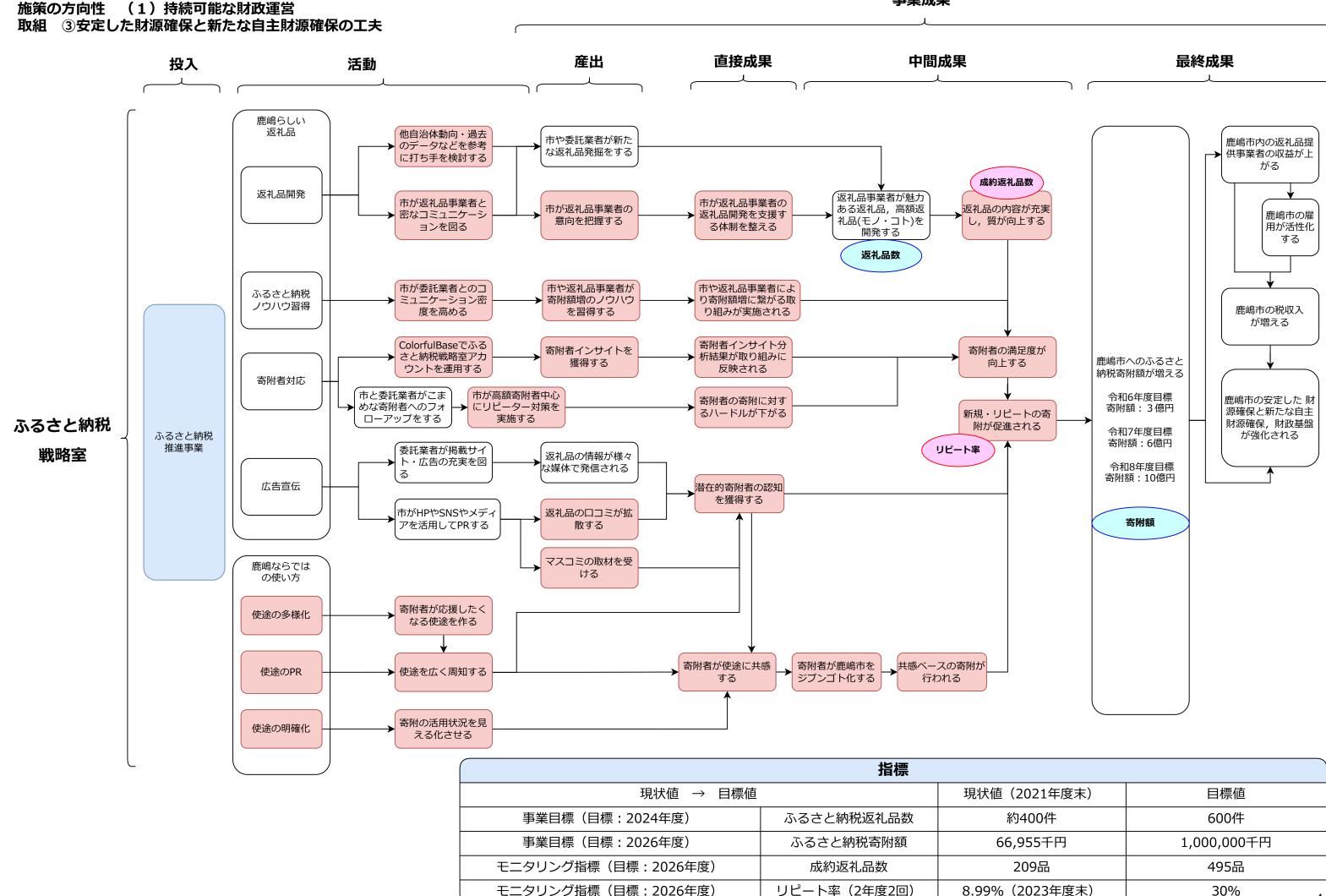
取組 ①脱炭素への取組と気候変動への適応



	温室効果ガス削減目標							
	内容	現 状 (2021年度)	目標値 (2026年度)	目標値 (2031年度)				
総合計画	施策目標:市域の温室効果ガス排出量 (エネルギー起源二酸化炭素)	- 1,138.4 千 t	***	△50% 1,126 千 t				
総合戦略	事業指標:市施設の温室効果ガス排出量 (エネルギー起源二酸化炭素)	5,432.2t	△20% 4,371.7t	***				

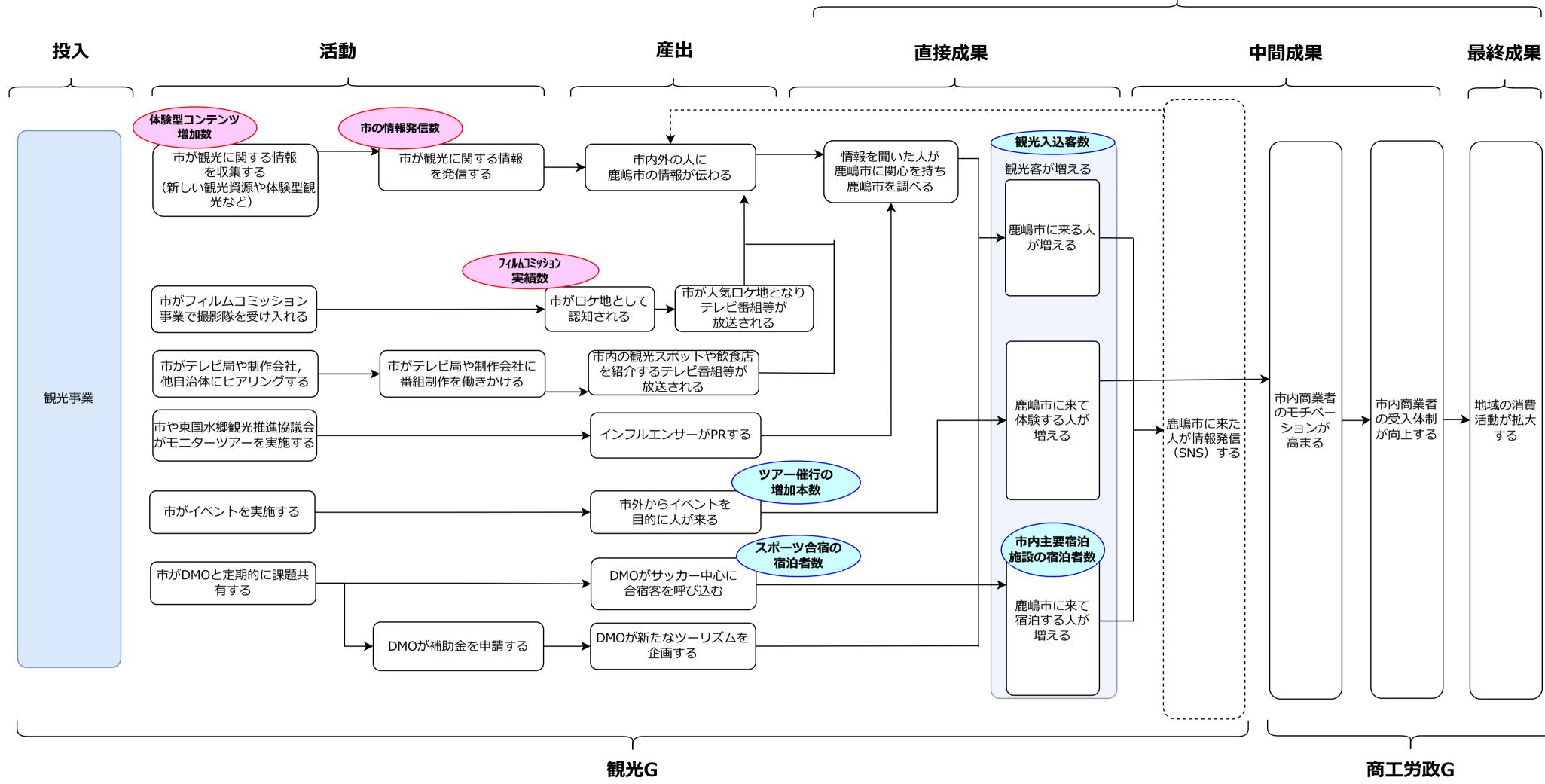
モニタリング指標				
内容	目標値	備考		
市施設の温室効果ガスの削減(KPI①)	△4%/年	2021年度比		
省エネや温室効果ガス削減に関する市民の意識調査 (KPI②)	500件	毎年度実施		
再生可能エネルギー導入箇所数(KPI③)	23箇所	令和7年度まで 21箇所(令和3年度)		

[※]施策目標を当初 \triangle 26%(1,667千 t)に設定していたが,令和3年度の国の基準見直しに伴い2013年度(2,253千 t)比 \triangle 50%(1,126千 t)に再設定



施策の方向性 (1)観光業のチャレンジ推進

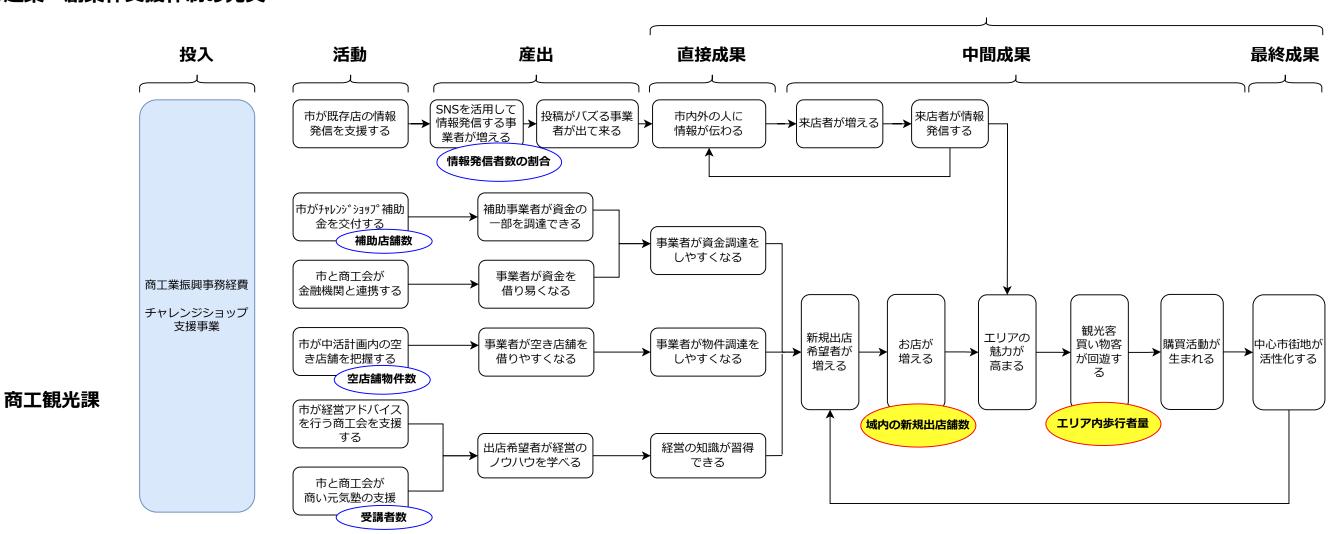
商工観光課



指標					
現状値 -	→ 目標値	現状値:2021年度末	目標値		
施策指標(目標:2031年度)	市内主要宿泊施設の宿泊者数	40,000人/年	120,000人/年		
事業目標(目標:2026年度)	スポーツ合宿の宿泊者数	2,500人/年	8,000人/年		
モニタリング指標① (目標:2026年度)	ッアー催行の増加数 ※市営宮中地区駐車場の大型バス数でモニタリング		50台/年		
モニタリング指標② (目標:2026年度)	体験型コンテンツ増加数		10件		
モニタリング指標③ (目標:2026年度)	観光入込客数	2,498,550人/年	3,000,000人/年		
モニタリング指標④ (目標:2026年度)	フィルムコミッション実績数	13件/年	30件/年		
モニタリング指標⑤ (目標:2026年度)	市の情報発信数 ※市公式SNS発信数	23件/年	50件/年		

施策4-1 既存産業のチャレンジを応援する

施策の方向性 (3) 商工業のチャレンジ促進 取組 ③起業・創業体支援体制の充実



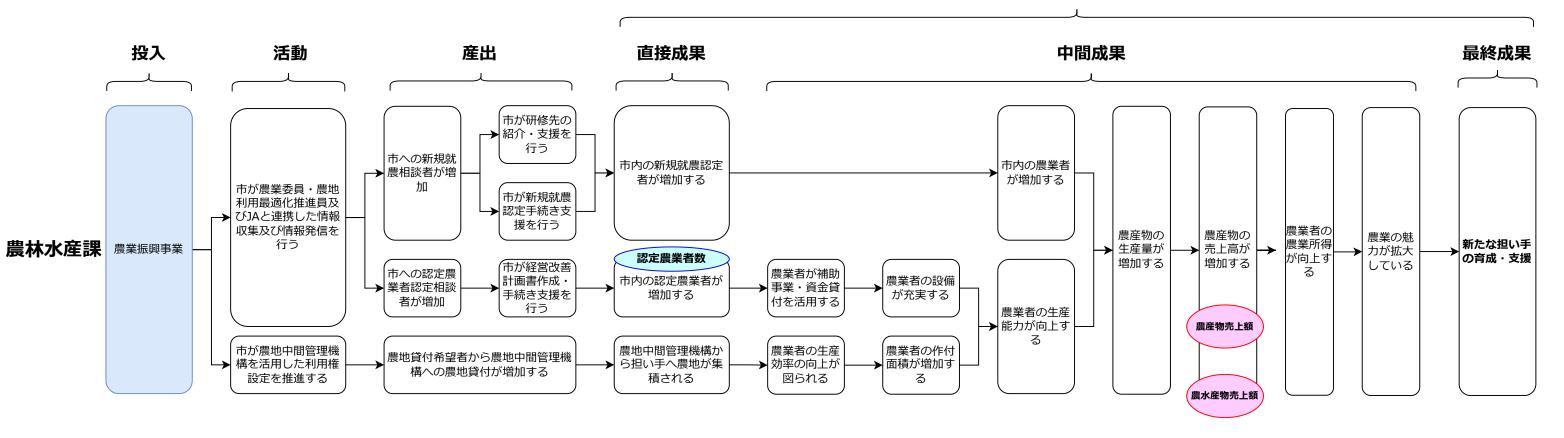
指標					
現状値 →	目標値	現状値:2021年度末	目標値		
施策目標(目標:2024年度)	域内の新規出店舗数 ※チャレンジショップ補助店舗数とは相違	7店舗	14店舗		
施策目標(目標:2024年度)	平休日平均の歩行者通行量	3,260人/12h	4,260人/12h		
事業目標(目標:2024年度)	チャレンジショップ補助店舗数	5店舗	14店舗		
モニタリング指標①(目標:2024年度)	空き店舗物件数	_	現状から10件減少		
モニタリング指標②(目標:2024年度)	商い元気塾受講者数	11人/年	15人/年		
モニタリング指標③(目標:2024年度)	セミナー出席者のうち情報発信に 慣れた事業者数の割合	0%	50%		

施策4-1 既存産業のチャレンジを応援する

施策の方向性 農水産業のチャレンジ促進

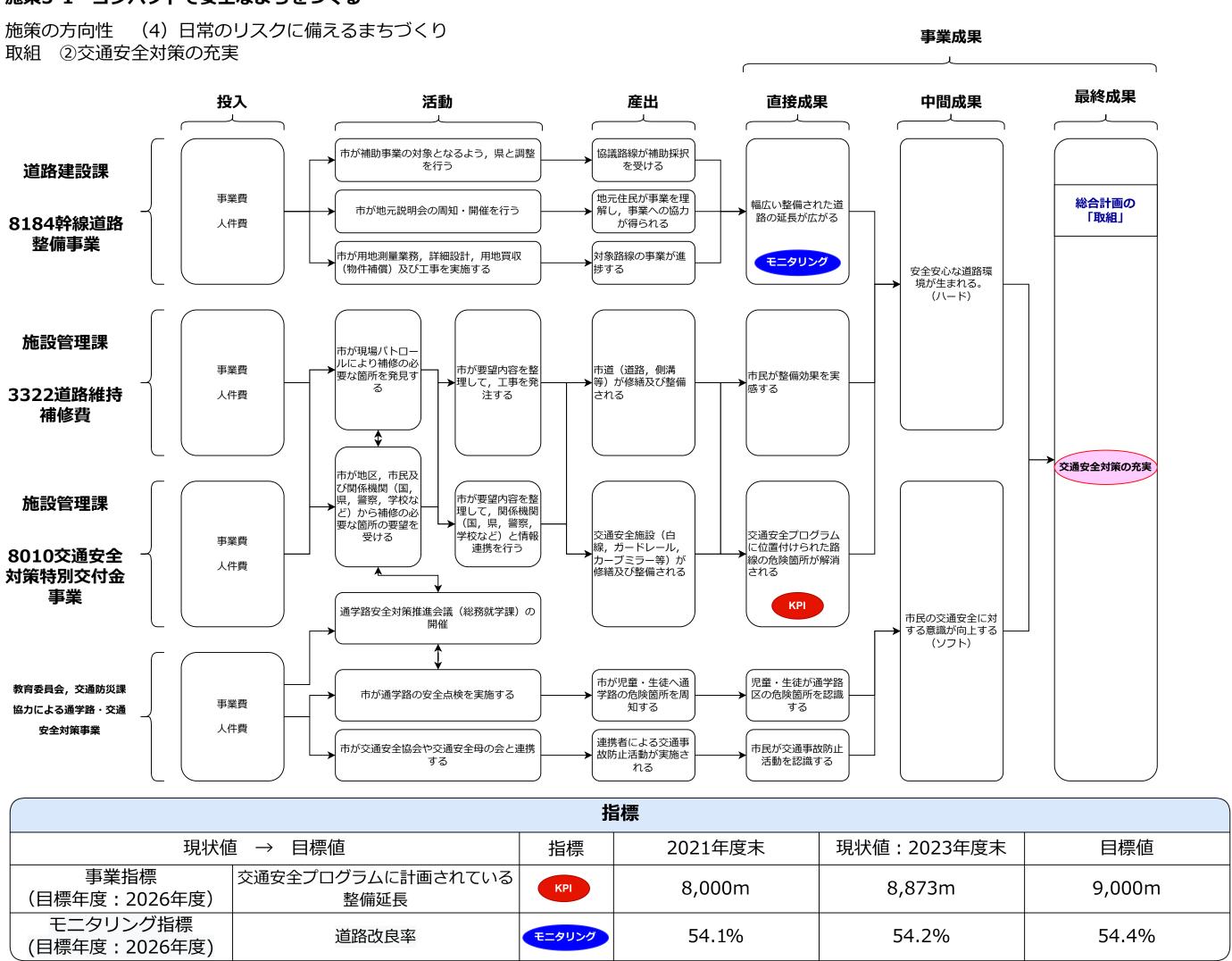
取組 ①新たな担い手の育成・支援





指標					
現状値 → 目標値 現状値(2021年度末) 目標					
施策指標(目標:2031年度)	農水産物売上額	2,200百万円/年	2,400百万円/年		
事業指標(目標:2026年度) 認定農業者数		126人	141人		
モニタリング指標(目標:2026年度)	農産物売上額	1,388百万円/年	1,450百万円/年		

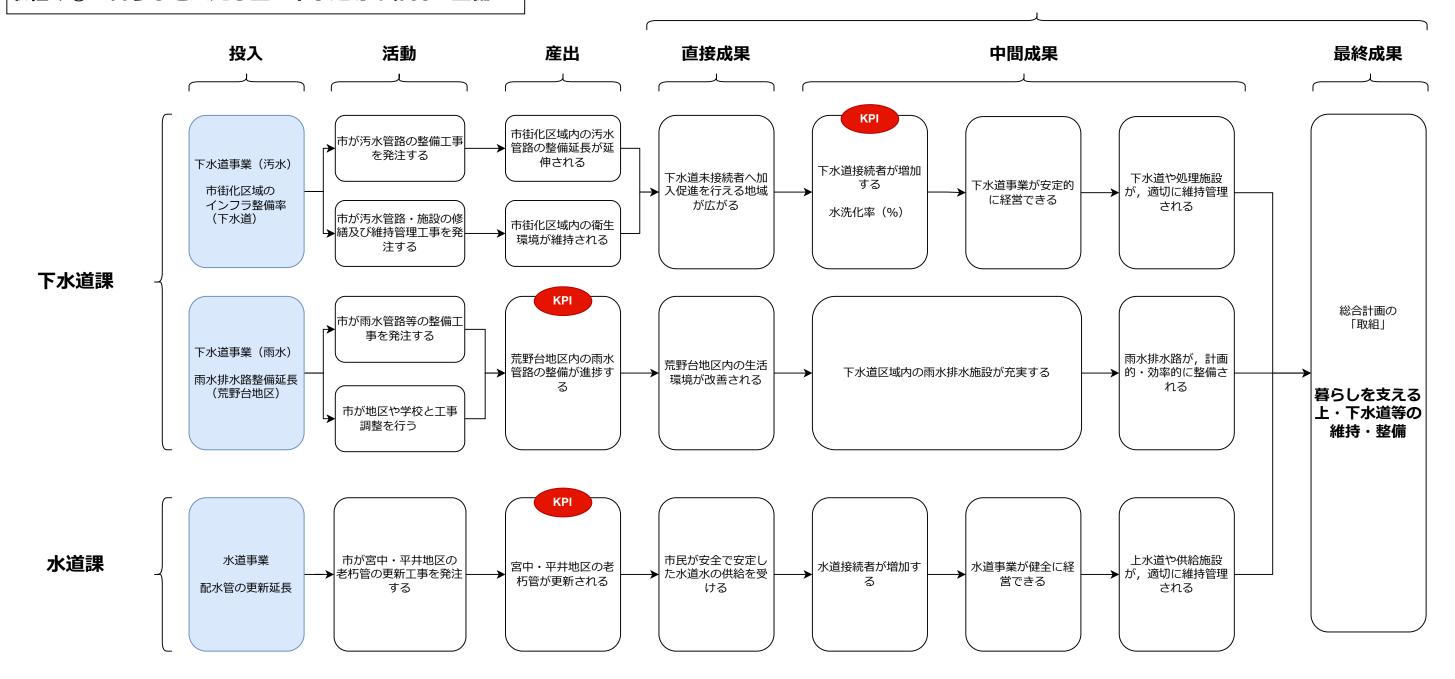
施策5-1 コンパクトで安全なまちをつくる



施策5-1 コンパクトで安全なまちをつくる

施策の方向性 (1)最適化した土地利用・基盤づくり

取組み4 暮らしを支える上・下水道等の維持・整備

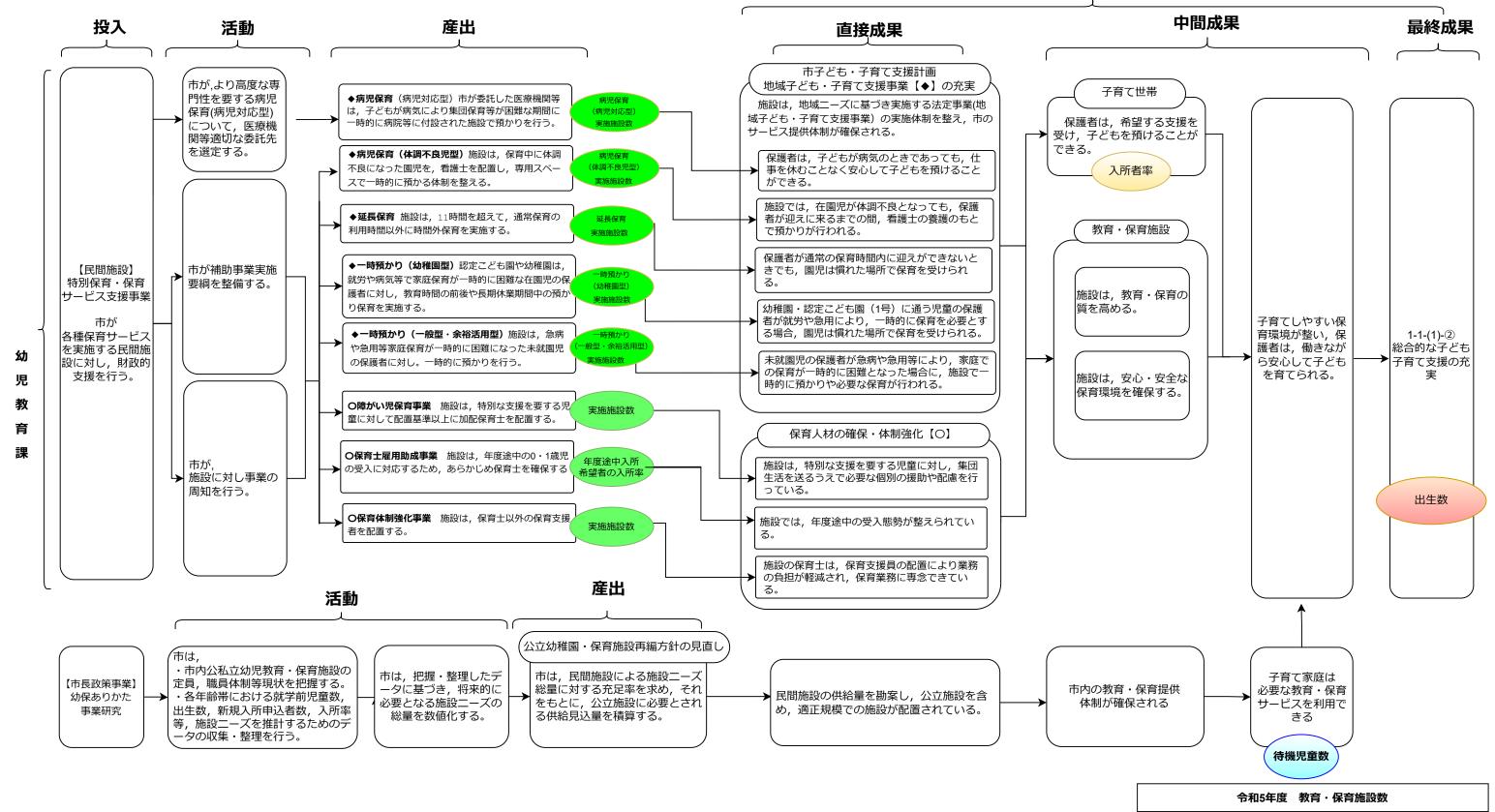


指標					
現状値 → 目標値 現状値: 2021年度末 現状値: 2023年度末 目標値					
市 光 化 语	市街化区域内のインフラ整備率(下水道)	90.5%	91.0%	91.5%	
事業指標 (目標年度:2026年度)	雨水排水路整備延長(荒野台地区)	930m	1,035m	1,660m	
(日倧平戊,2020平戊)	配水管の更新延長	4,443m	5,024m	6,010m	

施策1-1 まちぐるみで子育てを応援する

施策の方向性 (1)子供を生み育てやすい環境づくり

取組 ②総合的な子ども・子育て支援の充実



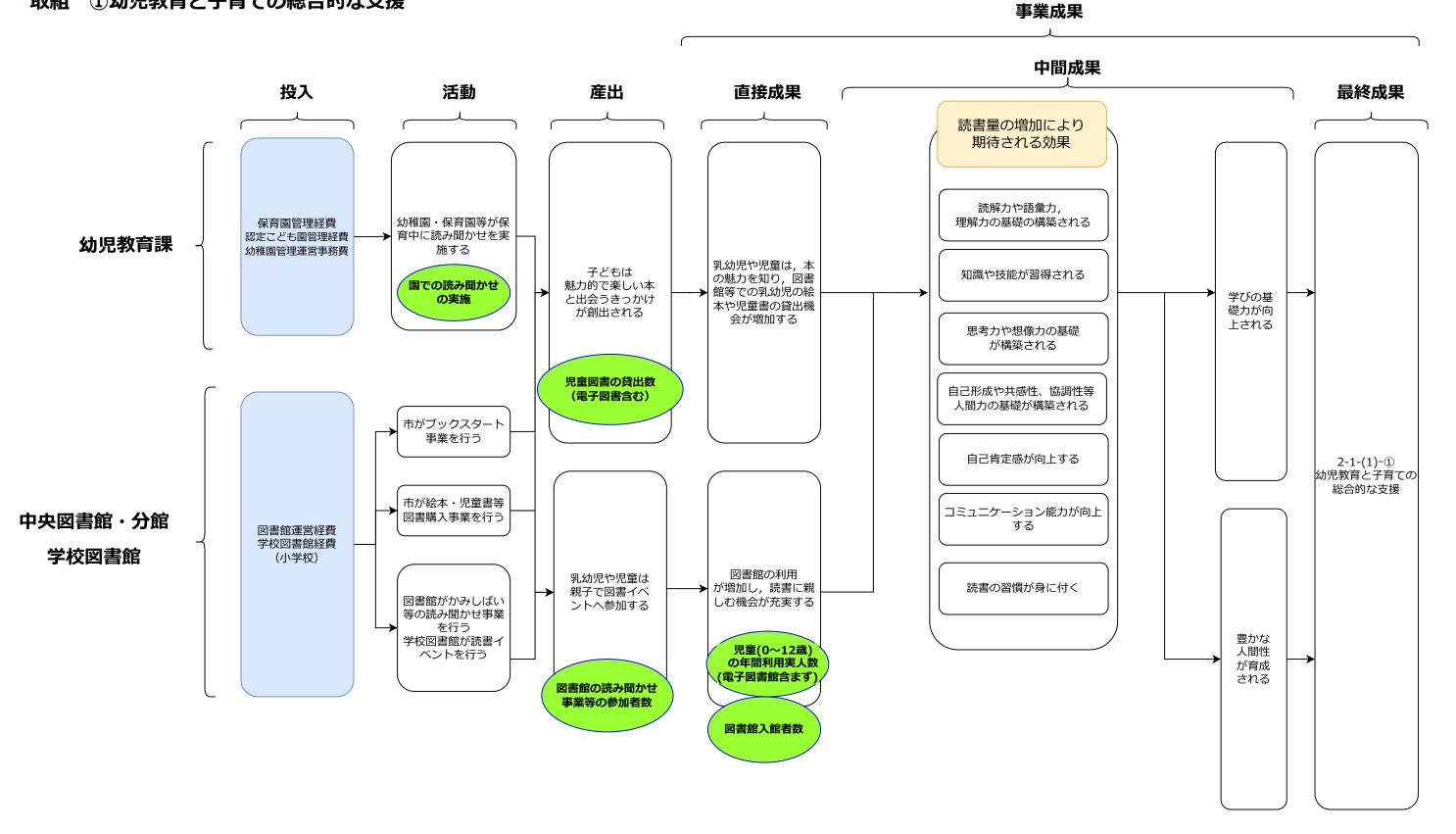
	令和5年度 教育・保育施設	数
	保育所	7施設
	幼保連携型認定こども園	6施設
私立	小規模保育事業所	7施設
	家庭的保育事業所	1施設
	計	21施設
	保育所	3施設
公立	幼保連携型認定こども園	1施設
	幼稚園	4施設
	計	8施設

	指標				
	目標値	現状値:2021年度末	2022年度末	目標値	
施策指標	出生数	450人/年	369人/年	425人/年	
(目標年度:2031年度)	出生率	6.75‰/年	5.613‰/年	6.75‰/年	
事業指標 (目標年度:2026年度)	待機児童数	0人/年	0人/年	0人/年	
モニタリング指標 (目標年度:2023年度・単年度)	年度末の入所者率(3月1日現在入所者数/入所希望者数)	100%	100%	_	
	病児保育(病児対応型)実施施設数	1箇所	1箇所	1箇所	
エーカリングも描	病児保育(体調不良児型)実施施設数	2箇所	2箇所	2箇所	
モニタリング指標 (鹿嶋市子ども・子育て支援計画 目標年度:2024年度)	一時預かり(幼稚園型)実施施設数	11箇所	11箇所	11箇所	
日保平反,2024平反	一時預かり(一般型・余裕活用型)実施施設数	26箇所	26箇所	25箇所	
	延長保育 実施施設数	26箇所	26箇所	25箇所	
	障がい児保育事業 要支援児の預かりを行っている施設数	11箇所	11箇所	12箇所	
モニタリング指標 (目標年度:2023年度・単年度)	保育士雇用助成事業 年度途中入所希望者の入所率	100%	100%	100%	
	保育士体制強化事業 実施施設数	3箇所	14箇所	21箇所	

施策2-1 未来を担う人人財「鹿嶋っ子」を育む

施策の方向性 (1) たくましく柔軟な子どもを育む学校教育

取組 ①幼児教育と子育ての総合的な支援

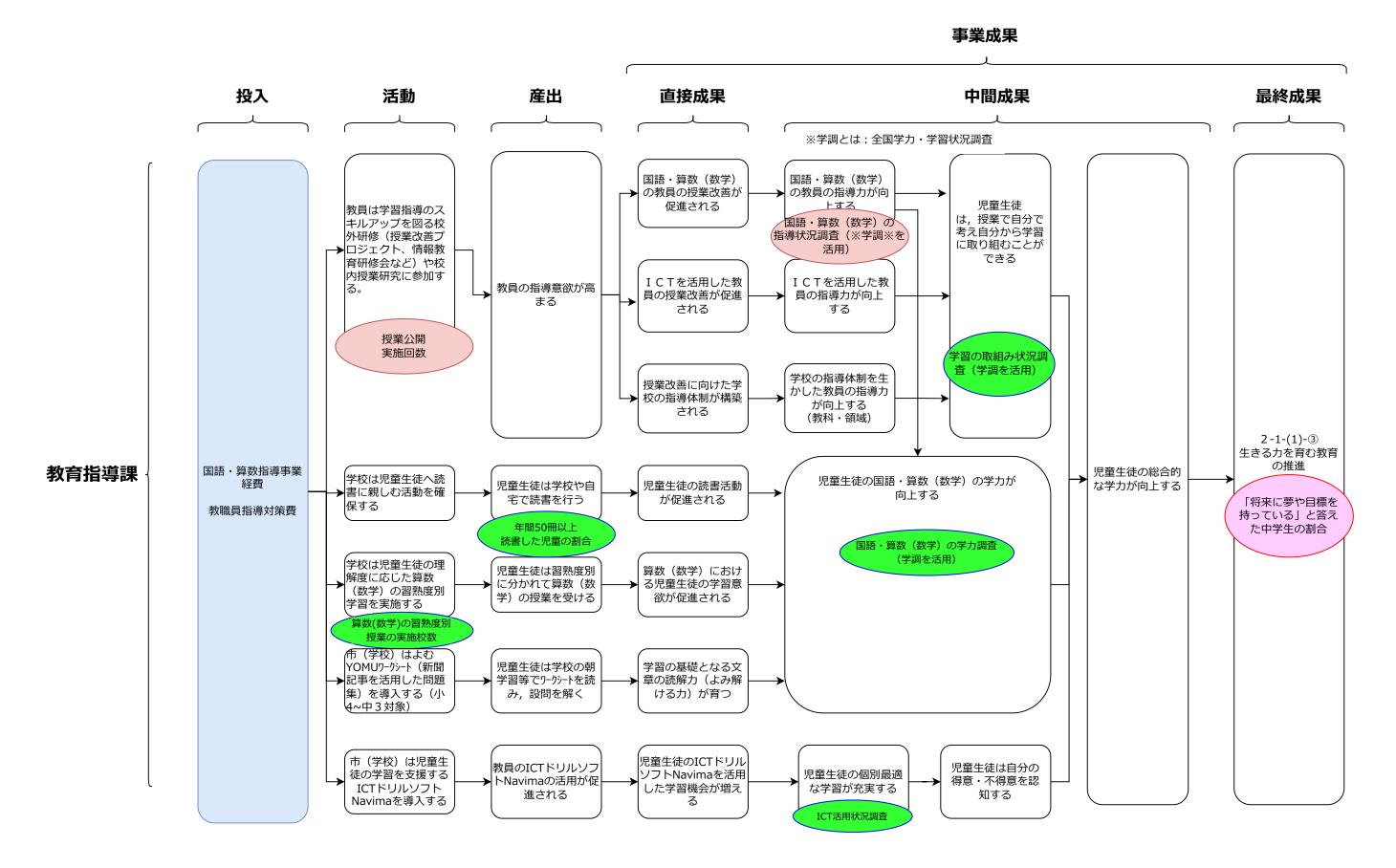


		指標		
現状値 -	→ 目標値	現状値:2021年度末	2022年度末	目標値
施策指標 (目標年度:2031年度)	「将来の夢や目標を持っている」 と答えた中学生の割合	71%	71%	80%
	園での読み聞かせの実施	1日10分年間42時間	1日15分年間63時間	1日10分年間42時間
	図書館児童書貸出数 (電子図書含む)	82,461冊	95,596冊	90,000冊
モニタリング指標 (目標年度:2026年度)	図書館で例月実施している 読み聞かせ事業等の参加者数	_	442人	480人 (月40人)
	児童(0歳〜12歳)の年間利用実 人数(電子図書館含まず)	_	_	1,260人
	中央図書館入館数	90,232人	101,118人	100,000人

施策2-1 未来を担う人材「鹿嶋つ子」を育む

施策の方向性 (1)たくましく柔軟な子どもを育む学校教育

取組 ②学び高めあう学校教育の推進



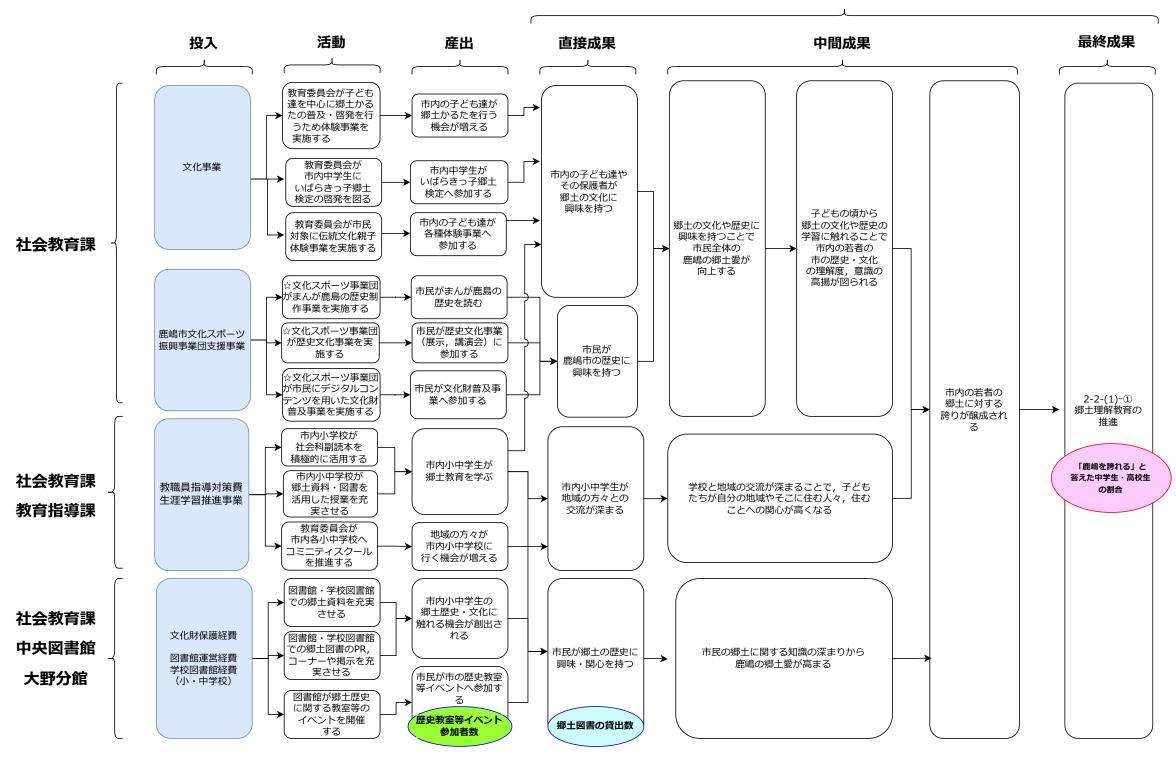
	指	標		
現物	犬値 → 目標値	現状値:2021年度末	2022年度末	目標値
施策指標 (目標年度:2031年度)	学調において「将来に夢や目標を持ってい る」と答えた中学生の割合	71%	71%	80%
事業指標 (目標年度:2026年度)	学校における教職員の授業公開の年間日数	260回/年	441回/年	520回/年
	国語・算数・数学の指導状況調査(学調:国算数の指導をよく行っていると回答した割合)	-	-	100%
	自ら考え学習に取り組んでいる児童生徒の割 合(学調を活用)	85%	86%	90%
	国県平均との比較(対象:小6及び中3) ※()は県比較	国 県 小6 国語 + (+) 算数 + (+) 中3 国語 - (-) 数学 - (-) 8項目中、4項目、国県平均越え	国 県 小6 国語 - (-) 算数 - (-) 中3 国語 ± (-) 数学 - (-) 8項目、0項目、国県平均越え	国 県 小6 国語 + (+)
	ICT状況調査における活用状況	国平均超え	国平均超え	国平均超え
	算数(数学)の習熟度別授業の実施校数	_	_	小学校:12校 中学校:5校
	年間50冊以上読書した児童(小4~6)の割 合	_	_	80%

施策2-2 豊かな鹿嶋文化を共に創り育む

施策の方向性 (1)シビックプライドを育てる「郷育」

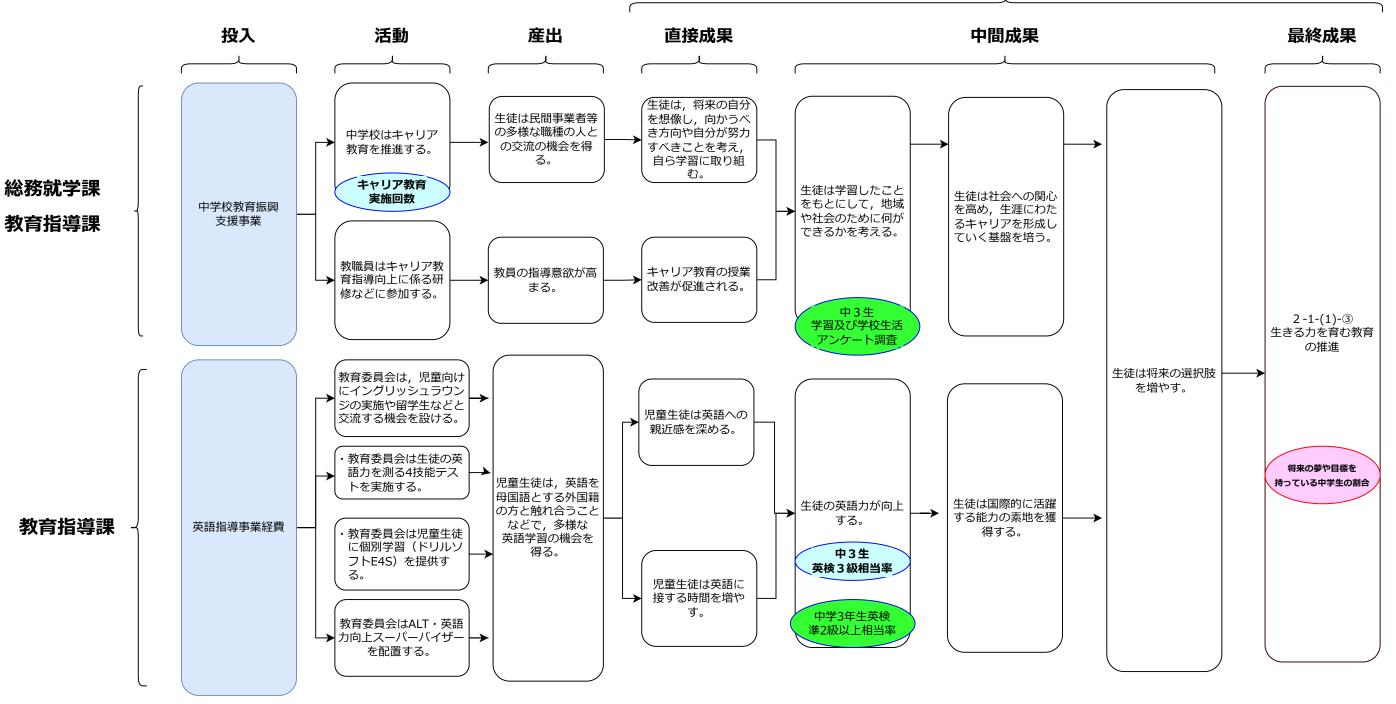
取組 ①郷土理解教育の促進





		指標		
現状値→	→ 目標値	現状値:2021年度末	2022年度末	目標値
施策指標 (目標年度:2031年度)	「鹿嶋を誇れる」と答えた 中学生・高校生の割合	61%	65%	70%
事業指標 (目標年度:2026年度)	郷土図書の貸出数	1,010冊/年	1,280冊/年	1,300冊/年
モニタリング指標 (目標年度:2026年度)	歴史教室等イベント参加者数	0人/年 2023年から実施予定	0人/年 2023年から実施予定	40人/年

施策の方向性 (1)たくましく柔軟な子どもを育む学校教育 取組 ③生きる力を育む教育の推進



指標				
現状値 -	→ 目標値	現状値:2021年度末	2022年度末	目標値
施策指標(目標年度:2031年度)	「将来の夢や目標を持っている」と答えた中学生 の割合	71%	71%	80%
事業指標(目標年度:2026年度)	事業者((株)鹿島アントラーズFCなど)と連携 したキャリア教育実施回数	27回/年	55回/年	70回/年
	中学3年生英検3級相当率	55.5%	55.6%	65%
モニタリング指標(目標年度:2031年度)	中3生「学習したことをもとにして、地域や社会のために何ができるか考えることがある。」と回答した割合	_	70%	80%
(二) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	中学3年生英検準2級以上相当率		_	中学3年生の5%以上

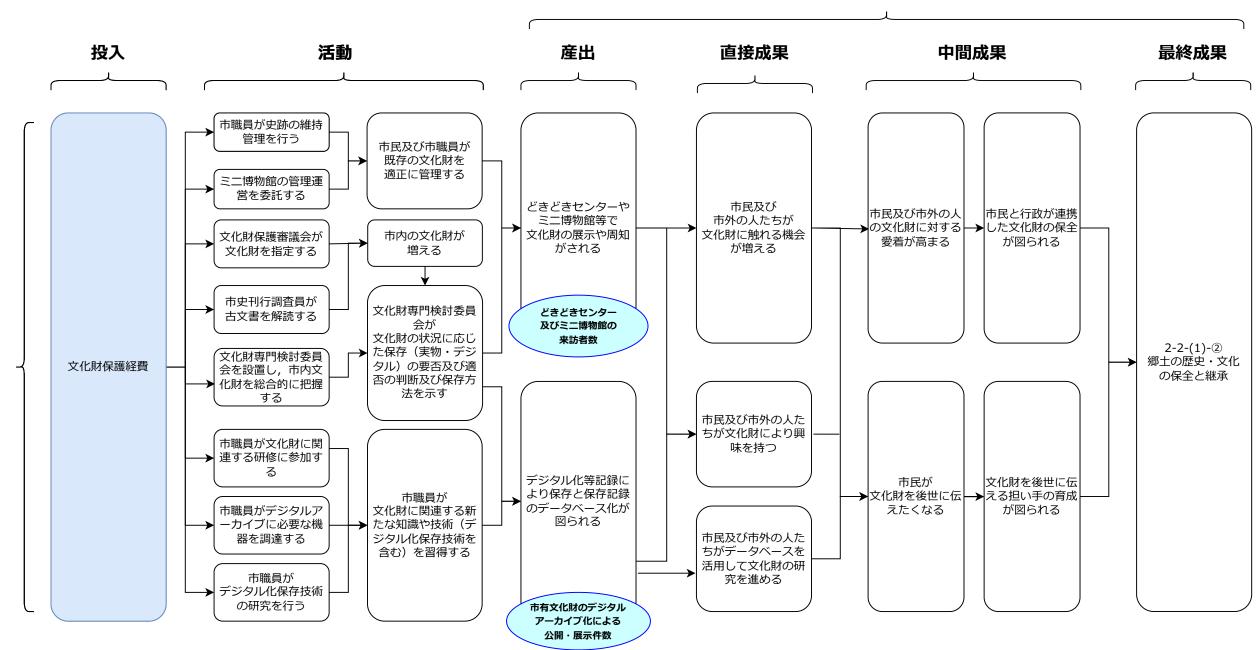
施策2-2 豊かな鹿嶋文化を共に創り育む

施策の方向性 (1)シビックプライドを育てる「郷育」

取組 ②郷土の歴史・文化の保全と継承

社会教育課

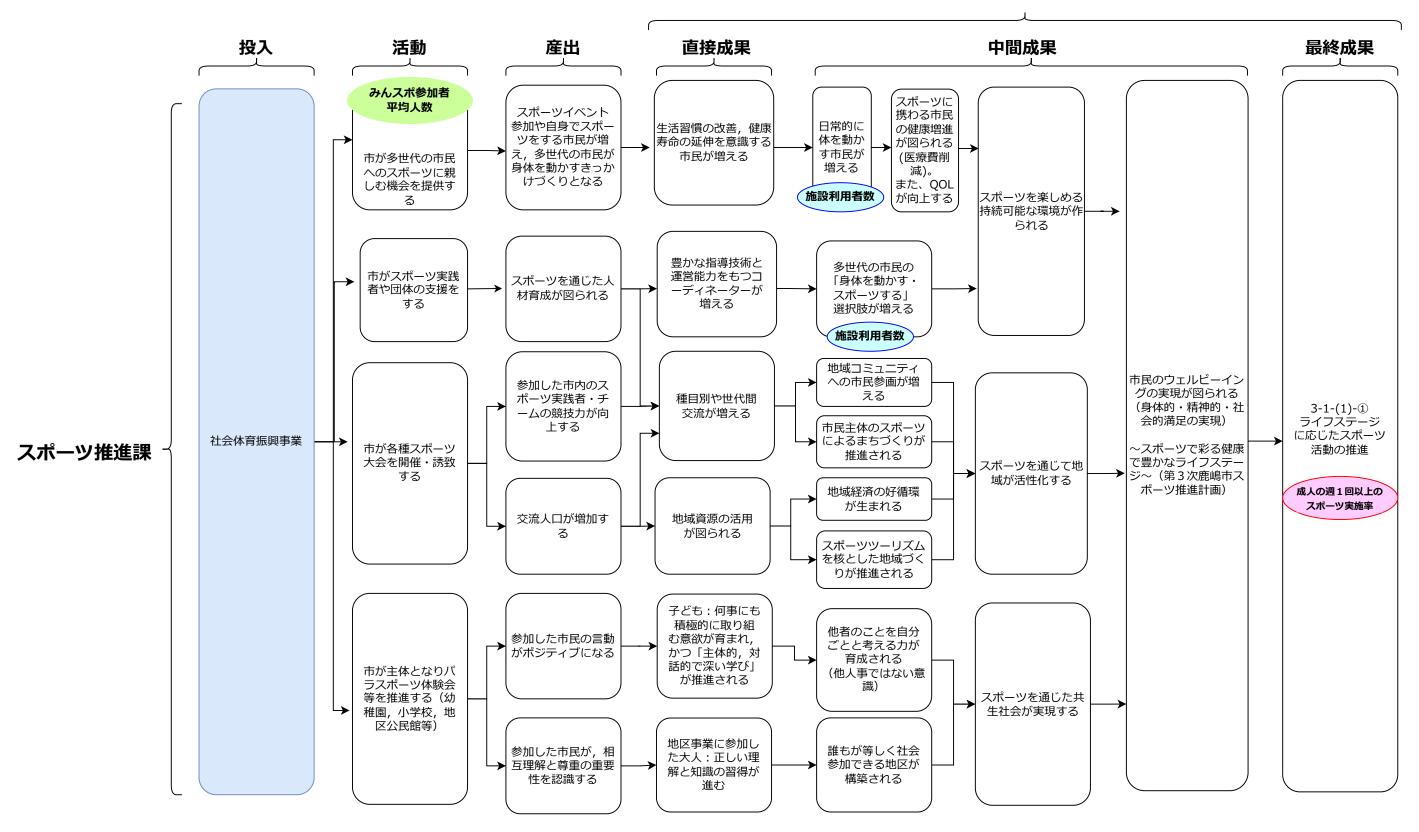




指標				
現状値 -	→ 目標値	現状値:2021年度末	2022年度末	目標値
指標 (目標年度:2024年度末)	どきどきセンター及び ミニ博物館の来訪者数	4,783人	7,882人	10,000人
指標 (目標年度:2024年度末)	市有文化財のデジタルアーカイブ 化による公開・展示件数	0件	0件	3件

施策3-1 スポーツに親しみ健康を維持する

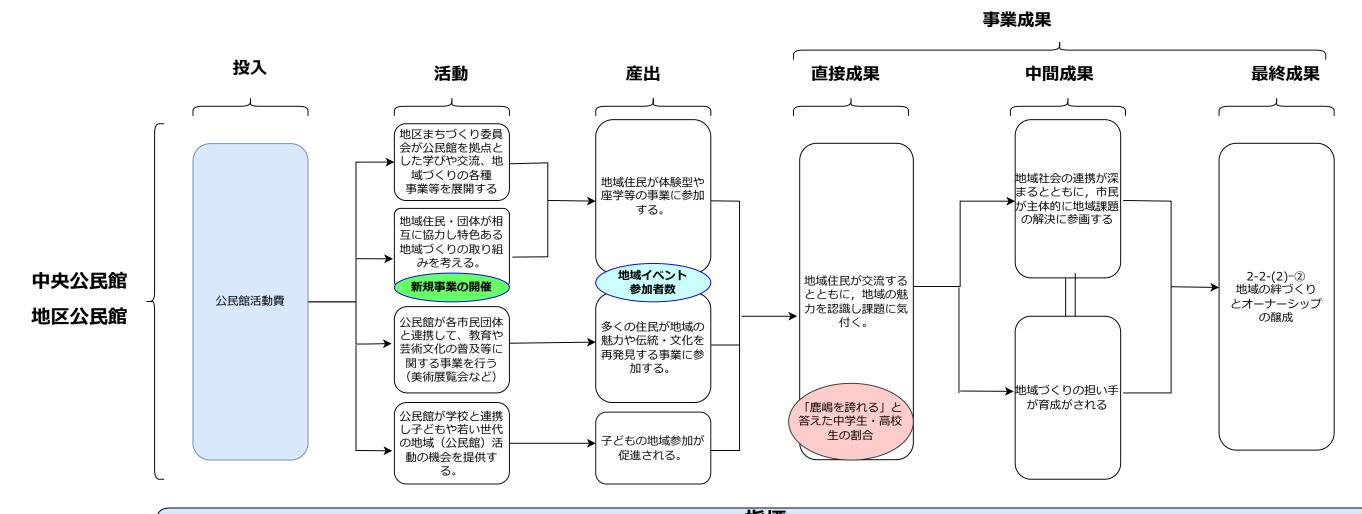
施策の方向性 (1)スポーツ活動・交流の推進 取組 ①ライフステージに応じたスポーツ活動の推進



指標						
現状値 → 目標値		現状値:2021年度末	2022年度末	目標値		
施策指標 (目標年度:2031年度)	成人の週1回以上の スポーツ実施率	未計測	43%/年	65%/年		
事業指標 (目標年度:2026年度)	市立スポーツ施設利用者数	210,781人/年	309,570人/年	400,000人/年		
モニタリング指標 (目標年度:2026年度)	みんなのスポーツフェスタ参加者 平均人数	未計測	276人/回	350人/回		

施策2-2 豊かな鹿嶋文化を共に創り育む

施策の方向性 (2)共に創り育む「鹿嶋文化」 取組 ②地域の絆づくりとオーナーシップの醸成



指標					
現状値 → 目標値		現状値:2021年度末	2022年度末	目標値	
施策指標 (目標年度:2031年度)	「鹿嶋を誇れる」と答えた 中学生・高校生の割合	61%	65%	70%	
事業指標 (目標年度:2026年度)	地域イベント参加者数	21,630人/年	31,569人/年	67,500人/年	
モニタリング指標 (目標年度:2030年度)	特色ある地域づくり事業 の開催(新規事業の開催)	1事業	3事業	10事業	